

口頭⑤

小児服薬サポートにおける三鷹店の試み

三鷹店
○鈴木 伊織

【目的】

三鷹店は毎週他店舗より薬剤師ヘルプをもらっている。応援に来てくれる薬剤師は毎回異なり、勤続年数や小児科の服薬サポートの経験も異なる。また店舗柄、自店舗では小児科の服薬サポートをできない薬剤師もいる。そのような経験の差を埋め、親御さんが安心して薬を飲ませられるようにするため、服薬サポート時に使用できるツールを作成したので報告する。

【方法】

書籍、製薬メーカー、薬局、病院薬剤部が作成した散剤の味・溶解性・食品との飲み合わせ等のデータをまとめた。実際に服薬サポート時に使えるように冊子にし、投薬台横に配置した。

【結果】

投薬時に冊子を使い、飲み合わせの説明や味の説明等できるようになり、ヘルプの方でもスムーズに投薬することが可能になった。患者様より、「該当ページの写真が撮りたい」、「コピーして自宅で見返したい」などの反応も頂けた。一方で、感染症に対する対策や保育園登園しているお子様の対応など生活指導に関することを聞かれて困った薬剤師が多かった。

【考察・課題】

小児患者の親御さんに安心して薬を飲んでいただくには、薬の説明だけでなく、薬の性質や飲み方の指導・疾患に対する指導・生活に関する指導も必要であると感じた。今後の試みとして、帰宅後にも指導内容を確認できるように、上記必要と感じた指導内容を記載した指導箋を作成する。